

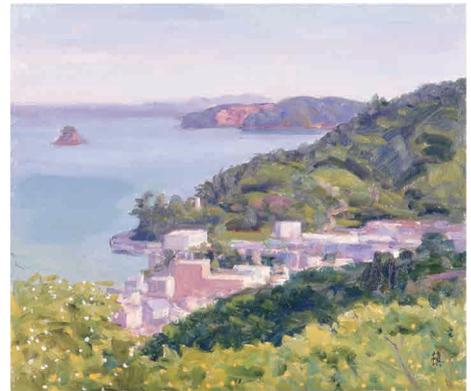
時に穏やかに、時に激しく波打つ海の姿や、生命力あふれる海のいきものたちは、多くの芸術家を魅了し、題材とされてきました。本展では、当館がある下蒲刈島の景色を描いた作品をはじめ、芸術家たちがさまざまな場所や視点で捉えた海の風景や、魚や貝、海鳥など、海をめぐるいきものたちを表現した作品を紹介いたします。

下蒲刈島は、周囲に点在する島々や穏やかな海、緑豊かな自然が調和し、瀬戸内海の多島美を体感できる場所です。漁業や、柑橘を中心とした農業も盛んな下蒲刈島を題材とした作品には、白波を立てて進む漁船や、木々に実るみかんなども描かれ、人々の生活も垣間見ることができます。

芸術家たちがそれぞれの感性で表現した海の世界を、下蒲刈島の美しい海とともに楽しみてください。



三岸好太郎《貝殻》1934年 油彩・板



武永慎雄《ヒクベ島》1989年 油彩・キャンバス



今井政之  
《象嵌彩鏡鯛花壺》  
1989年 陶器

今井真正  
《闘う河豚》  
2011年 陶器

関連イベント

みんなで海をつくろう

折紙や絵など、さまざまな方法で海のいきものを制作して壁に飾りつけたのしい海の世界をつくりましょう！  
写真に撮って、SNSへの投稿大歓迎！たくさんの方ご参加をお待ちしております。  
(写真撮影の際は、他のお客様や展示作品が写り込まないように、お願いいたします。)

【日 時】会期中の土日祝 ※10/18(土)、19(日)を除く

【場 所】当館1階エントランス

【参加費】無料(別途入館料が必要)

【参加方法】予約不要。

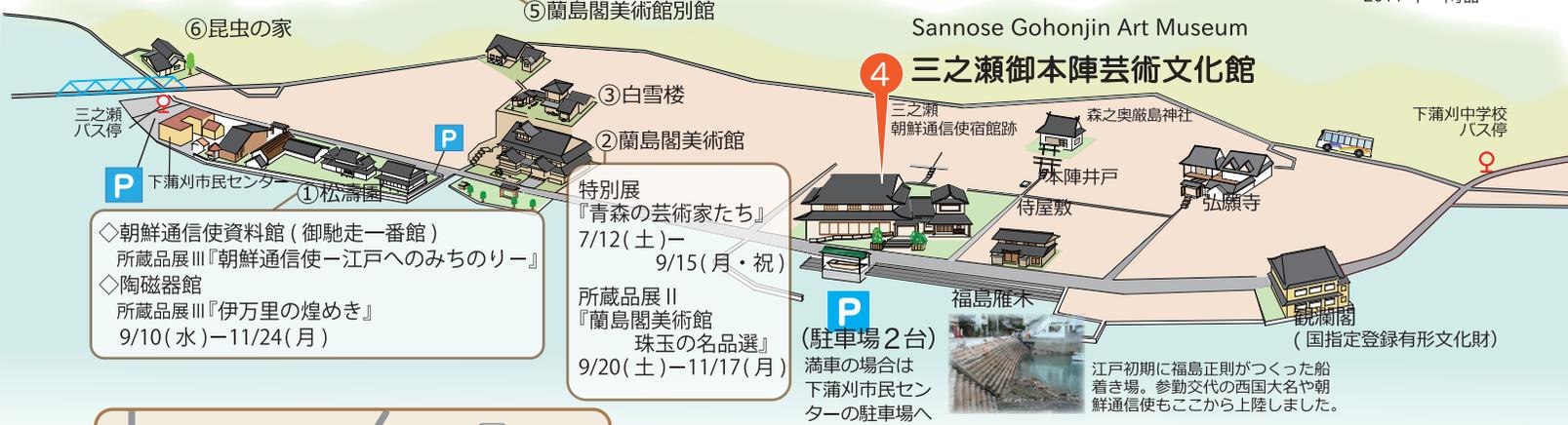
参加を希望される方は、受付までお申し付けください。

散策マップ

所蔵品展Ⅲ  
『寺内萬治郎小品集』  
9/3(水)–12/1(月)

Sannose Gohonjin Art Museum

4 三之瀬御本陣芸術文化館



◇朝鮮通信使資料館(御馳走一番館)  
所蔵品展Ⅲ『朝鮮通信使—江戸へのみちのりー』  
◇陶磁器館  
所蔵品展Ⅲ『伊万里の煌めき』  
9/10(水)–11/24(月)

特別展  
『青森の芸術家たち』  
7/12(土)–  
9/15(月・祝)

所蔵品展Ⅱ  
『蘭島閣美術館  
珠玉の名品選』  
9/20(土)–11/17(月)



🚗 広島市内から車で約60分

呉市内より国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋(有料)を渡った最初の島が下蒲刈島です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用できます。

指定施設にて1,000円以上ご利用の方に安芸灘大橋の帰りの通行券を進呈！  
詳しくは、呉観光案内所 TEL:0823-23-7845 まで

🚗 + 🚋 呉市内から電車・バス利用の場合

JR 呉線で広島駅を下車。広島駅前の道路を渡ったところにある「広島前」バス停から瀬戸内産交運行の「宮農センター・沖友天満宮行き」バスに乗車。「下蒲刈中学校」または「三之瀬」で下車。バスは上下線とも毎時1本運行しています。  
[バスに関するお問い合わせ: 瀬戸内産交(株) TEL 0823-70-7051]



当館のSNSはこちらから♪